

# 熱海フォーラムの建設を急ぎ、 市民に希望と文化の華を!! (金を掛けずに知恵絞れ)



地域の声をしっかり吸い上げ、  
課題に取り組みます。

無所属 市議 5 期

村山憲三

昭和 21 年 11 月 3 日生まれ

## 主要施策

- ① 熱海フォーラムの建設促進（官民連携方式）
- ② 伊豆山土石流災害からの復旧・復興
- ③ 和田浜南町市有地へのメディカルツーリズム付き外資ホテル誘致促進
- ④ 韓国庭園を活用した日韓グルメフェア開催と新たな観光客誘致
- ⑤ 熱海ブルネイ交易センターの設立と交流促進

## 2020 年 6 月「熱海フォーラム事業」凍結。どうなる？



「熱海フォーラム」建設予定地（旧岡本ホテル跡地）

熱海市は、2011 年の市庁舎建て替えに伴う旧観光会館に替えて、旧岡本ホテル跡地を 3 億 7500 万円で取得、2020 年に観客席 500 席程度の市民ホールを中心とした熱海フォーラム計画案を示し、建設費は 30 億円を上限とし、維持管理の維持費は年 5,000 万円。市の直営ではなく、官民連携 (PFI 等) による運営を予定すると発表。

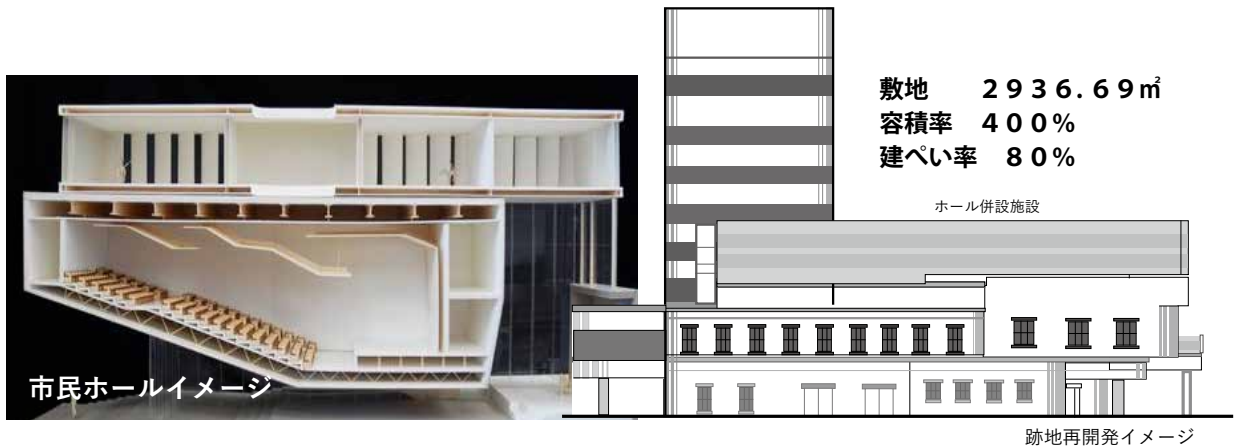
2020 年 6 月、コロナ対応を理由に事業凍結。

**12 年間市民ホールがない状態が続いており、市民からの早期開設の声が高い。**

## < 市民待望のフォーラム施設 >

# 熱海の新ランドマーク「熱海フォーラム」事業推進・・・

熱海市は、取得した旧岡本ホテル跡地を市民ホールなどを有する「フォーラム」施設としての計画を発表（**事業規模 30 億円**）、ホールでの文化振興など、その事業推進への期待は大きい。



## 地域を超えて多様な人との結びつきを創り出す。

村山が、熱海フォーラム建設を急ぐ理由は、フォーラムができることで、人流を生み、地域への活性化を産む。これが市民にも希望と文化を根付かせるツール・**ランドマーク**となるからです。しかし、伊豆山土石流災害復興に多額の予算組みを考えると、熱海市の税収を増やし財政的に安定させることが、熱海フォーラム建設の前提となります。そこで村山が、兼ねてから市政に提案しているのが、市民の税金を使わない熱海フォーラム建設資金として、国策にそう **<Web3 熱海新時代>** 提唱を活用する、「**自主財源確保と創出**」の熱海再生案です。

### 熱海市における主な課題と、Web3 の活用について

主な課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・with コロナ、土石流災害、物価高騰・・・</li><li>・人口流出、少子高齢化</li><li>・財源の不足</li><li>・地域間交流の希薄化</li></ul> etc...
対応の障壁	<ul style="list-style-type: none"><li>・課題への対応があっても十分な財源が確保できず実行できない</li><li>・補助金などの活用も検討されるが、非補助金の費用を捻出できない</li></ul> etc...

熱海市の大きな課題は、**自主財源の確保、創出**です。

Web3 の活用	国策にそう <Web3 熱海> 新時代を提唱し、 <b>新型地域通貨「熱海コイン」</b> 等による自主財源の確保、創出を推進する。
----------	--

繊細かつ高尚、  
しかも国内どころか  
世界初の試みです。



ATAMICOIN

この計画は、年間宿泊客 300 万人の中から、「**熱海コイン**」を活用して **60 億円程度**の建設資金を集めようというものです。この、市民の税金を使わない「熱海フォーラム」建設計画を実行し、街の活性化を促進できるのは、発案者である「村山けんぞう」だけです。

皆様の暖かいご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。